

県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS・MBA) × 米国・スタンフォード大学 連携企画
スタンフォード大学連携科目の最終講義を 11 月 16 日(土)に開催
米国・スタンフォード大学より、講師が来日し修了証を授与

県立広島大学大学院経営管理研究科（以下 HBMS）は、今年度からの新たな科目として、令和元年 9 月 28 日（土）より、米国・日本間のオンライン授業「スタンフォード大学連携科目」を開講し、毎週土曜日に授業を行っています。最終日の 11 月 16 日（土）は、米国・スタンフォード大学より、講師が来日し授業を行います。授業後には、修了証を授与するセレモニーを開催します。

ぜひ、開講最終日の模様について、取材いただきますようお願いします。

1 概要

日 時：令和元年 11 月 16 日（土）

授業 9：00～12:00

修了証授与セレモニー 12:00～

会 場：県立広島大学広島キャンパス 教育研究 1 棟 1275 講義室
（広島市南区宇品東 1-1-71）

受講者数：19 名

講義内容：【総括クラス】21 世紀の人材育成「STEAM とアントレプレナーシップ」

2 令和元年 11 月 16 日のスケジュール

9：00～12：00 授業

12：00～12：03 挨拶 江戸 かつえ 克栄専攻長/教授

12：03～12：10 修了証授与セレモニー

12：10～12：15 挨拶 ヤング吉原 よしはら まりこ 麻里子先生



よしはら まりこ
ヤング吉原 麻里子先生

3 スタンフォード大学連携科目について

HBMS は、MBA 教育プログラムの卓越化に取り組む一環として、海外先進大学との連携強化を図っています。この度、世界にイノベーションを送り出すシリコンバレーにとっては欠かすことのできない教育機関である、スタンフォード大学 SPICE（スタンフォード国際・相互文化教育プログラム）と HBMS が、国内大学で初めて、独自の WEB オンライン授業「スタンフォード大学連携科目」を共同開発し、令和元年 9 月 28 日（土）より授業をスタートしています。

この授業では、米国西海岸地域を拠点に活躍する起業家・専門家の講義を通して、イノベーションやアントレプレナーシップについて学びます。授業は日本語で行っています。

<授業の開催報告についてはこちらよりご覧いただけます>

<https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/forpublic/project/shcp>